

障害のある人もない人も安心して暮らせる竹原市に

かぐやパンダ川柳



パトロール



ハロウィンに
ほうきに
乗って

ついでに
お菓子もゲット♪
のほほん、のほほん



かぐやパンダは、「ゆるキャラグランプリ2015」にエントリー中！インターネット上で投票できます。応援よろしくお願いします。

ティータイム

涼しい秋がやってきましたね。秋は虫の声、すつきりとした青空に浮かぶふかふかのひつじ雲、キンモクセイの香りなど、少し外に出ただけで楽しみがいっぱいです。栗や梨など美味しい食べ物もいっぱいです。な季節です。

（み）

人のうごき

(住民基本台帳登録者数)

人口	27,338人
男	13,001人
女	14,337人
	12,692世帯
1年前	27,878人
5年前	29,436人

－9月1日現在－

みなさん、毎日の通学・通勤、そして散歩や買い物などでゆっくりと風景を眺めることはありますか。みなさんがよく見かける風景には、人々が暮らし、憩い、にぎわったいろんな歴史があります。古い写真を眺めながら、ほんのひと時、あの時にタイムスリップしてみましょう。

vol.1 ～ 憩いにぎわう 本川 ～



▲昭和10年代・本川での水泳大会

昭和10年代の本川の写真。船に乗っている観客の視線の先には、水泳大会に参加している児童の姿。今よりも川幅が広がったこの頃、本川では水泳大会が行われていました。水泳大会は、プールで行うものと思っている人には、驚きの光景です。また、本川港は、江戸時代には、塩の荷積み港として多くの



▲住吉祭の海上渡御

船や商人で賑わい、大正時代には御奉船とともに、神輿を乗せた管弦船を、櫓伝馬で住吉神社から明神沖まで引いて還御する海上渡御が行われていました。(戦後は住吉橋までに変更)。戦後に入り、管弦船を引く榮譽をかけて、本川では地域対抗の櫓伝馬競漕が行われました。昭和40年代前半から始まった国道185号の4車線化の拡幅工事によって、本川の川幅が狭くなり、神輿は海上渡御から陸上渡御になりました。このように時代とともに、川の役割・祭りの形も変化してきました。

【写真提供】

上…郷土出版社
下…脇本敏治

市政発展のためのご意見などをお寄せください

郵便 〒725-8666 (住所不要) 竹原市企画政策課「市長への私の提案」係 FAX 22-0998
※市ホームページ「市長の部屋」から電子メールでも送信できます。ご意見等は「市長の部屋・掲示板」にて公表させていただく場合があります。



(この広報は再生紙・大豆油インクを使っています。)